

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	南区役所	局		部	企画総務	課
項目	2-8-5	区民評議会の運営				
実施内容	区における施策、事業等に係る総合的な計画の策定及び改定に関する事項、区民の生活に密接な関係のある課題を解決するための施策、事業等の方向性及び方針に関する事項などの調査審議を行う区民評議会を運営する。					
目標	区民評議会の効果的な運営による都市内分権の推進 (平成28年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
			● ← 区民評議会の設置	区民評議会の運営	→	
進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度		
		● ← 区民評議会の設置 ● 中間報告の提出(10月) ● 答申の提出(2月)	区民評議会の運営 ● 中間報告の提出(10月) ● 取組報告を広報紙に折り込みし周知(11月) ● 答申の提出(2月) ←→ アンケート調査(10~3月)	区民評議会の運営 ● 中間報告の提出(10月) ● 諮問事項に係る中間報告の提出(2月) ● 自主審議事項に係る提言書の提出(2月)	→	
数値目標	26年度	27年度	28年度	29年度		
	開催回数	見込 -	6	7	7	
	実績	-	6	7	7	
実績	29年度 ・南区区民評議会を7回開催(4月~2月) ・南区選出市議会議員との意見交換会を実施(7月及び2月) ・自主審議事項「買い物困難者等への対策」について議論を深めるため特別委員を設置(6月~2月) ・自主審議事項の提言書及び諮問事項の中間報告を受理(2月)					
単年度の 効果額見込 及び実績	26年度	27年度	28年度	29年度		
	見込	-	-	-	-	
	実績	-	-	-	-	
評価	29年度	B	課題	・適切な資料提供やフィールドワークを実施することにより、議論がより具体的なものとなるよう取り組んでいるが、実効性のある答申のためには、より一層の深堀が必要である。 ・区民評議会の取組の発信は、取組報告の広報紙への掲載や、区庁舎デジタルサイネージや掲示板を活用した周知を行ったが、傍聴者数が少ない現状を踏まえると、今後も積極的な発信が必要である。		
			改善策	・議論の深度をより深めるため、外部有識者との意見交換会や先進事例の見学を行うことも検討が必要である。 ・広報紙、ホームページの他、様々な媒体や機会を通じて区民への広報活動を行うとともに、区民評議会の会議を庁舎外で行うことなども検討する。		
評価基準		A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成				
備考						